



# 監事監査報告書

社会福祉法人福成会の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の業務執行の状況及び財産の状況について監査を行った結果をつぎのとおり報告します。

平成27年5月23日

社会福祉法人福成会  
監事 岩下 寛 

社会福祉法人福成会  
監事 吉岡 かほる 

- |        |                            |         |
|--------|----------------------------|---------|
| 1 日 時  | 平成27年5月22日(金) 午後2時から午後5時まで |         |
| 2 場 所  | 塚口福成園 会議室                  |         |
| 3 立会者  | 理 事 長                      | 阿 万 幸 雄 |
|        | 常 務 理 事                    | 上 野 芳 昭 |
|        | 総 務 部 長                    | 松 田 真   |
|        | 日中活動支援部長                   | 宮 下 哲   |
|        | 総 務 部 所 長                  | 宮 前 典 幸 |
|        | 清 流 園 所 長                  | 高 畑 潤   |
|        | 塚口福成園所長                    | 森 康 祐   |
|        | 杭瀬福成園所長・                   | 島 祐 貴   |
|        | あいあい所長                     |         |
|        | サポートセンターまっば・               | 加 藤 泰 子 |
|        | ショートステイぶちるぼ所長              |         |
|        | ホーム武庫の里セントラル所長             | 福 満 久 晃 |
|        | 尼崎市障害者就労・                  | 柏 原 敏 昭 |
|        | 生活支援センターみのり・               |         |
|        | 障害者就労支援事業所所長               |         |
| 4 監査結果 | 別紙のとおり                     |         |

## 監 査 報 告 書

事 項	監 事 意 見
法人役員等の体制整備	役員改選が行われた。役員・評議員の役員等名簿及び履歴書等を確認するが適正である。評議員の増員手続きも適正に行われている。
理 事 会 等 の 運 営	予算、決算、事業計画の審議状況、理事会・評議員会の開催状況等を確認するが適正である。議事録は滞りなく作成されている。
財 産 管 理 等	基本財産の管理状況、資産額の登記状況、予算書・決算書の整備状況、経理事務処理状況、諸帳簿の整備状況、寄付金の取扱状況、借地の契約状況を確認するが適正である。また前年度からの継続になるが、固定資産物品の現物確認をするなど、適正に管理すること。(管理台帳の整理等)
運 営 管 理 関 係	<p>第3期マスタープラン最終年であり、第4期の計画が策定された。これに基づき社会福祉法人の役割を果たす事業展開、特に地域生活支援事業（ホーム、ショート等）の拡充を図ってほしい。</p> <p>財政的に厳しい状況にある。事業所単体・法人全体で対策を講じる必要がある。(稼働率向上・人件費の検討等)日中事業・地域生活支援事業と法人トータルでの効率的な経営の工夫が早急に求められる。</p> <p>予算編成は、現状を踏まえて十分精査して編成しなければならない。</p> <p>事業部制導入1年目であった。事業を円滑に運営するための体制を強化してほしい。</p> <p>コンプライアンス強化のため、また諸問題を未然に防ぐために社会保険労務士事務所との業務委託、弁護士との顧問契約を締結しているが、どちらも有効である。</p> <p>管理規程の整備と実態との遊離の有無状況、施設長の施設運営管理状況等を確認するが適正である。</p> <p>事業所実践発表会が開催されている。発表することは社会的評価を得るし地域啓発を図る意義があると思われるので今後も継続実施していただきたい。</p>
福 祉 サ ー ビ ス 関 係	サービス利用契約書、個別支援計画の策定状況等を確認するが適正である。サービス提供に関する記録の状況、利用者の健康管理状況、給食時間の設定状況、栄養量の確保、給食内容の状況、検食及び保存食の実施状況、利用者への工賃（本人支給金）の取扱状況を確認するが適正である。苦情解決については、苦情受付カードを使用し、苦情、相談、要望等利用者ニーズの把握に努めており、今後も権利擁護の意識を強く持ち、さらにサービスの質の向上に努めていただきたい。

職 員 関 係	<p>25 年度に構築した人事給与システムの 1 年目であった。定着を図り、職員のやりがい、働きがいを高め、人材育成につながるよう期待する。</p> <p>労働基準法に基づく諸届等の状況、職員の健康診断の実施状況、非常勤職員等の雇用形態の状況、職員の充足状況、職員の各種研修会への参加状況、嘱託医との契約締結状況等を確認するが適正である。</p>
経 理 関 係	<p>新会計基準が導入された。今後も導入趣旨を理解し、適正な会計処理がされるよう万全を期して欲しい。</p> <p>予算管理については、ホーム開設に伴う補正予算及び中間補正予算が編成されている。27 年度当初予算策定については、前述したが現状を精査して編成しなければならない。</p> <p>経理規程の整備状況、会計責任者等への辞令交付状況、内部牽制組織、予算の執行状況、繰入金、補助金等の処理状況、工事、高額物品購入にかかる事務処理状況、発注支払の決裁状況、勘定科目の設定・適用状況、証憑・仕訳伝票の整理状況、経理事務全般の状況を確認するが適正である。</p>